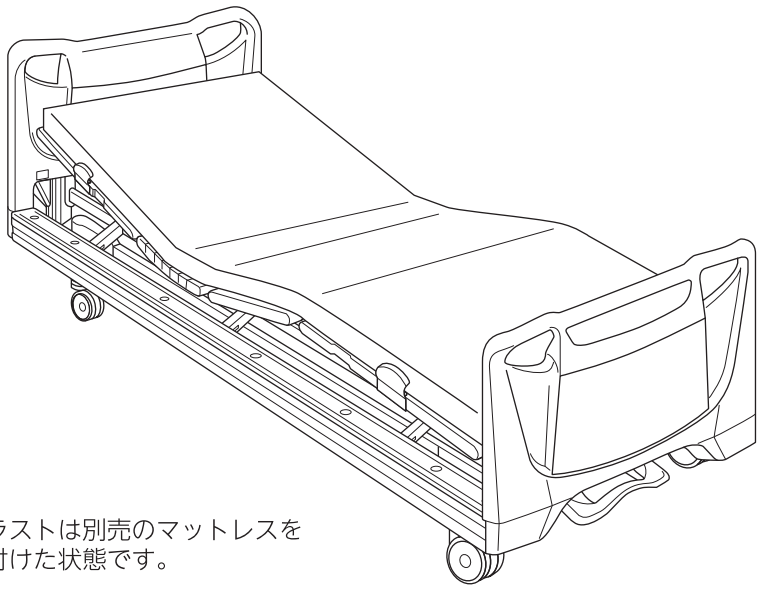
PARAMOUNT BED

取扱説明書

メーティスPROシリーズベッド

保証書付

7F10277700A0



※イラストは別売のマットレスを
取付けた状態です。

まえがき

このたびは、**メーティスPROシリーズベッド（以下、ベッド）**をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」には、**ベッド**を安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

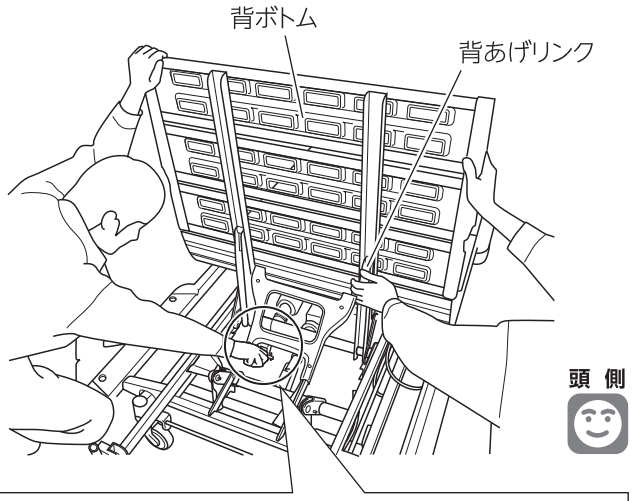
- **ベッドをお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。**
- **ベッドで療養する方ばかりでなく、付き添いの方にも正しく安全な取扱方法を説明してください。**
- **この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。**
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- 動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。特別なものを除きこの「取扱説明書」では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合せください。
- このベッドは日本国内専用です。海外では電源電圧が異なるため使用できません。

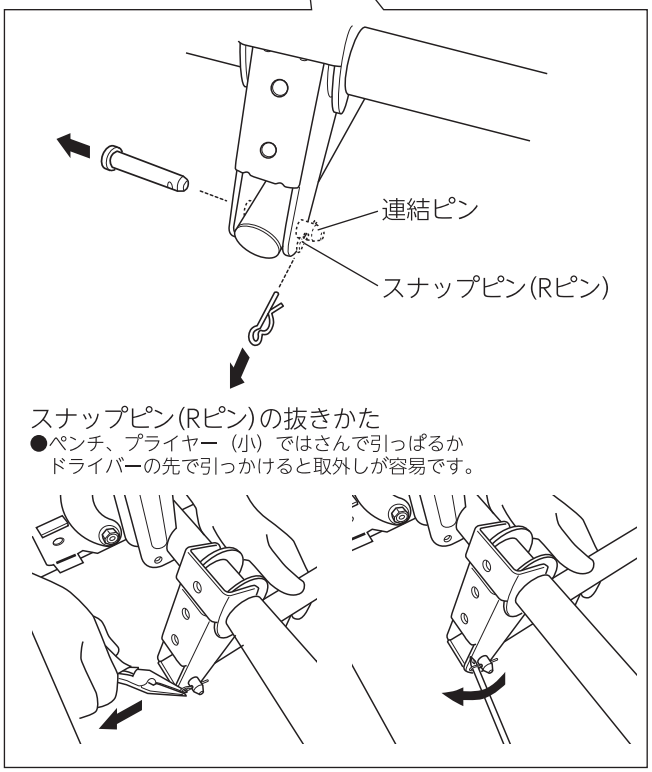
パラマウントベッド株式会社

14 緊急時のベッド操作のしかた(停電・故障時などの対応)

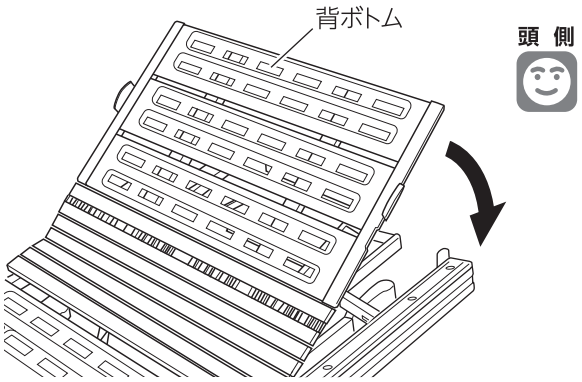
1.手動による背さげのしかた/戻しかた

【背さげのしかた】





スナップピン(Rピン)の抜きかた
●ペンチ、プライヤー（小）ではさんで引っぱるか
ドライバーの先で引っかけると取外しが容易です。



■停電時やベッドの故障により、背ボトムがさげられなくなった場合、手動で背ボトムをさげることができます。背さげ操作は、以下の手順で行ってください。
停電時以外の理由で背ボトムがさげられなくなった場合、71～74ページの「16.故障かな？と思ったら」に従ってチェックを行い、ベッドが故障している場合には、販売店もしくはパラテクノコールセンター（81ページ参照）までご連絡ください。

⚠注意（ちゅうい）	**●作業は2人以上で行ってください。手や腕などをはさまれて、けがをするおそれがあります。**

使用する工具	ペンチ・プライヤー（小）・ドライバー

①ベッドの電源プラグをコンセントから抜いてください。

②ベッドをご使用の方にベッドから降りていただき、寝具・マットレスなどをベッドから降ろしてください。

③ヘッドボードを取外してください。(42ページ参照)

④背ボトムと背あげリンクを支えてください。

⚠注意（ちゅうい）	**●背あげリンクをしっかりと持って操作してください。背あげリンクがさがり、けがをするおそれがあります。**

⑤背アクチュエーターの先端の連結ピンについているスナップピンを取外してください。

⑥背アクチュエーターを支えながら連結ピンを取外してください。連結ピンを取外すと背あげリンクが自由に動くようになります。

注記！ **●取外した連結ピンおよびスナップピンは復帰の際に使用します。紛失しないよう、保管してください。**

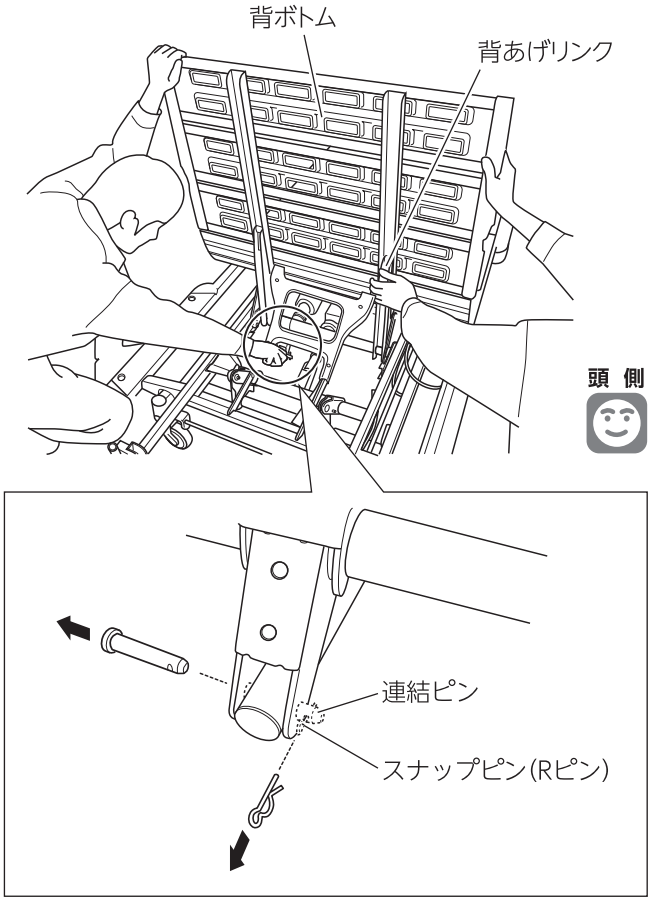
⑦背あげリンクを降ろしてから背ボトムをゆっくり降ろしてください。

⑧ヘッドボードを取付けてください。

注記！ **●この作業を行ったときは、復帰作業を行って元の状態に戻すまで電源プラグはコンセントから、抜いたままにしてください。また、ベッドは移動しないでください。**

14 緊急時のベッド操作のしかた(停電・故障時などの対応)

【戻しかた】



■停電の時には、電源が回復した後に、以下の手順でベッドを元の状態に戻し、69～70ページの「15.定期点検と日常のお手入れ」を参照して、点検を行ってください。

⚠注意(ちゅうい)	●作業は2人以上で行ってください。手や腕などをはさまれて、けがをするおそれがあります。

使用する部品
取外した連結ピン、スナップピン各1本

①ベッドをご使用の方にベッドから降りていただき、寝具・マットレスなどをベッドから降ろしてください。

②ヘッドボードを取外してください。（42ページ参照）

③背ボトムと背あげリンクを持ちあげ、支えてください。

④背アクチュエーター先端の穴と背あげリンクの穴の位置をあわせ、取外してあった連結ピンを差込んでください。

⑤連結ピンが抜けないようにスナップピンを差込んでください。

⑥ベッドの電源プラグをコンセントに差込んでください。

⑦手元スイッチを操作して背ボトムを一番下までさげてください。

⑧ヘッドボードを取付けてください。

2.スマートハンドルによるベッド操作のしかた

■停電やベッド故障時、コンセントのない場所では、スマートハンドルで操作を行うことができます。
■スマートハンドルを使用する際は、スマートハンドルの収納ケース内に同梱されている、スマートハンドルの取扱説明書をよくお読みください。

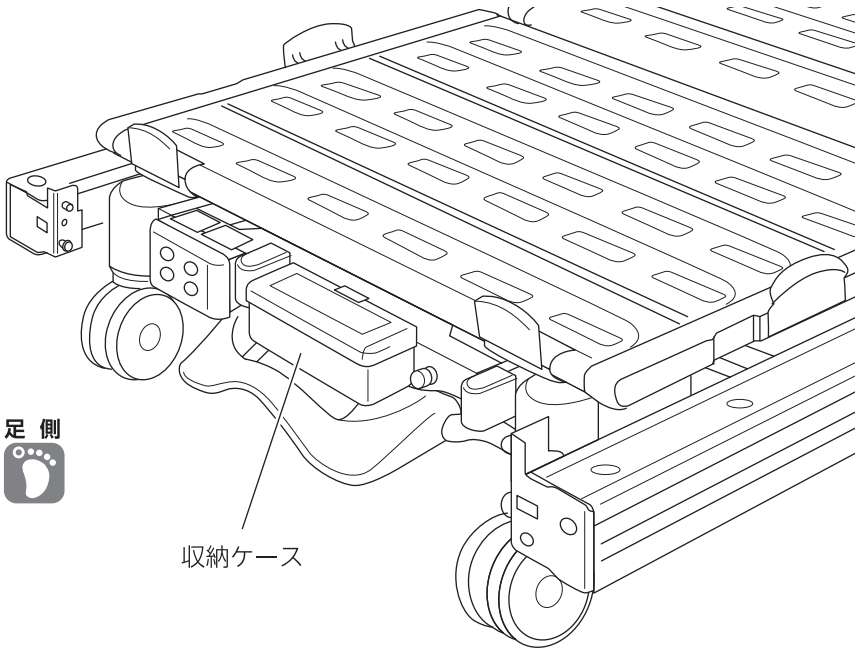
⚠注意（ちゅうい）	●スマートハンドルで操作するときは、電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してください。誤ってベッドの手元スイッチの操作ボタンが押されると、ハンドルが回転してけがをしたり、ベッドが故障したりするおそれがあります。

注記

●スマートハンドル付のベッド（KA-76＊＊＊＊）またはスマートハンドル（NN-2020：別売）を取付けたベッドのみ操作可能です。
●スマートハンドルで「背あげ/背さげ」「膝あげ/膝さげ」「高さあげ/さげ※」の操作を行うことができます。
※「高さあげ／さげ」操作は、頭側と足側の片側ずつの操作です。

【スマートハンドルの収納位置について】

スマートハンドルは収納ケースに入っています。
収納ケースはベッド足側に取付られています。

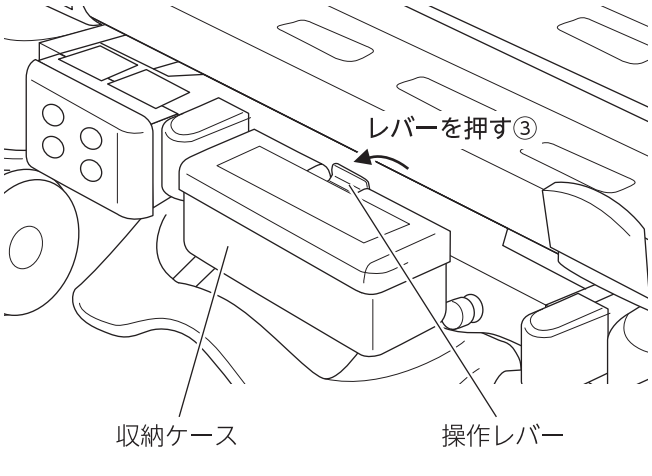


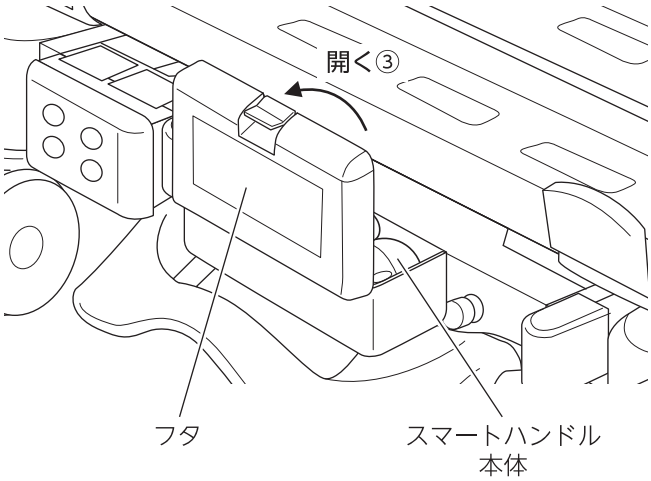
14 緊急時のベッド操作のしかた（停電・故障時などの対応）

【スマートハンドルの取出しかた】

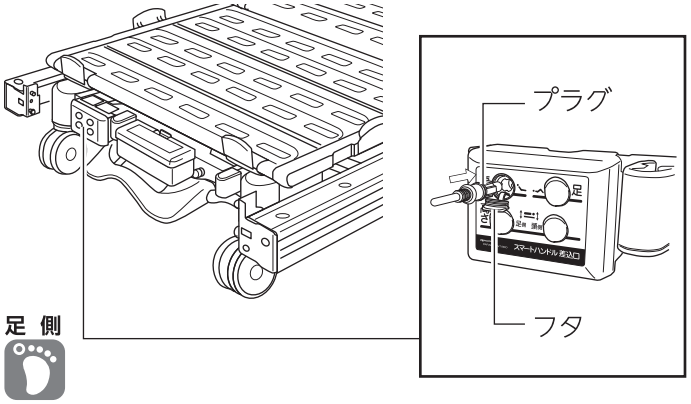
手元が暗い場合は、明かり（懐中電灯など）を使用して作業環境を整えてください。

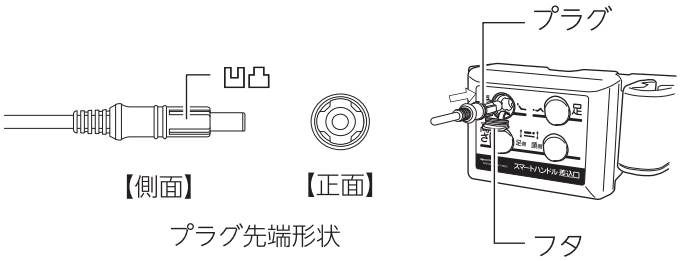
①ベッドの電源プラグをコンセントから抜いてください。
②フットボードを外してください。（42ページ参照）
③収納ケースの操作レバーを矢印の方向に押しながら、フタを矢印の方向に開け、収納ケースからスマートハンドル本体を取出してください。

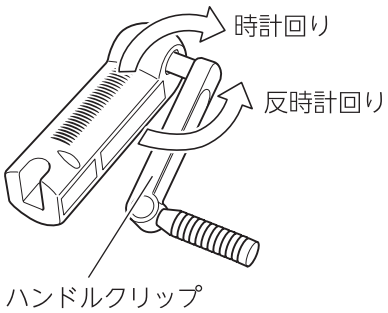




【スマートハンドルの操作のしかた】







①スマートハンドル接続ボックスの動かしたい部分のフタを外してください。
②スマートハンドルのプラグを、スマートハンドル接続ボックスに差込んでください。
③操作したい方向にハンドルを回してください。

時計回し　⇒　あがる
反時計回し　⇒　さがる

※スマートハンドルを回すときは本体とハンドルの部分を両手でしっかりと握ってください。

④使い終わった後は、スマートハンドル接続ボックスのフタを必ず閉め、スマートハンドルを収納ケースに格納してください。

⚠注意（ちゅうい）	**●スマートハンドルを回してかたくなったら、リニアアクチュエーターおよびベッド動作の限界です。少し逆方向に戻してください。回し過ぎるとリニアアクチュエーターに負担をかけ、故障の原因となります。**